

蓮沼地区地域審議会 会議録

会議の名称	第1回蓮沼地区地域審議会	
開催日時	平成18年7月21日(金)	午後1時30分 開会 午後4時30分 閉会
開催場所	山武市役所 大会議室(1部)及び第4会議室(2部)	
議長氏名	運営要綱により会長が就任 今関紘委員	
出席者氏名	別添出欠者名簿のとおり	
欠席者氏名	り	
事務局氏名	蓮沼支所長 加瀬芳美、蓮沼支所総務課長 浦上康信 蓮沼支所総務課 主査 石橋和記	
会議事項	1 議題 第1部 説明 ①地域審議会について ②新市建設計画等について 第2部 ①会長・副会長の選出について ②地域審議会運営要綱について ③今後の運営について ④その他	2 会議結果 第1部 市長による委嘱状の交付、企画政策課長及び企画係長からの説明 第2部 ①会長・副会長の選出 会長に今関紘委員、副会長に朝日典男委員を選出 ②③については、蓮沼支所総務課長から説明 次回以降は、質問事項提案書を各委員に送付する。なお、発言の要旨は下記のとおり。
	会議の経過	別添会議経過のとおり
会議資料	「次第」「地域審議会について」「地域審議会の設置に関する協議」「山武市蓮沼地区地域審議会運営要綱(案)」	
その他必要事項	1時30分から3時までは、成東地区、山武地区、蓮沼地区及び松尾地区地域審議会合同で開催した。	
会議録の確定		
確定年月日	署名	
平成18年8月15日	浅野 三夫	
	石橋 宏	

(会議経過)

発 言 者	議 題 ・ 発言内容 ・ 決定事項
	<p>1 . 開会 (進行 企画政策課 小崎課長補佐)</p> <p>2 . 委嘱状の交付 市長から松尾地区、蓮沼地区、山武地区、成東地区の順で、出席委員に交付された。</p> <p>3 . 市長あいさつ (椎名市長) 本日は、第 1 回成東地区・山武地区・蓮沼地区・松尾地区地域審議会の開催にあたり、委員の皆様方には、大変御多用の中を御出席を賜りまして、誠にありがとうございます。 また、この度、各地区の地域審議会委員としてお願いを申し上げますところ、快くお引き受けいただきましたこと、重ねてお礼を申し上げます。 ご承知のように、今年 3 月 27 日に、旧成東町、山武町、蓮沼村、松尾町の 4 町村が合併し山武市が誕生いたしました。新市が誕生して 4 か月が経過し、この 6 月には、第 1 回山武市定例議会が開催され本格的な自治行政が稼動を始めました。 さて、合併により 6 万人有余の人口を有した新市が目指すところは何か、それは、そこに集い暮らす人々の本当の幸福は何かの探求にはじまり、誰もが幸せを実感できる山武市の実現にあるものと私は考えます。 施政方針で述べさせていただきましたが、その実現のための施策として、『行政改革の推進』『市民との協働によるまちづくり』『透明性を保障する情報の公開』『教育の充実』『拡大する需要に応え得る有効な福祉施策』『地域医療の確保』『産業の振興』をお約束しました。 そして、これらの施策の具体的な展開には、《目標を設定し》《期限を定め》《それにあてる財源を明確にし》《その実現への方法も含めプランを作成し》できるだけ早期に示す必要があると考えております。 今、地方を取り巻く環境は、加速する少子高齢化、逼迫した財政状況、多様化する行政ニーズ等から厳しい状況にあり、様々な角度から見直しを行わなければ、地方行政そのものが</p>

成り立たない事態に陥ってしまいます。

だからこそ、旧態依然たる本音と建前の使い分けというような手法は捨てて、できる事、できない事を明確にし、市民の皆さんと行政が共通の理解を深め、共に自主独立のまちづくりを目指すことが大切であると考えます。

各地区審議会委員の皆様におかれましては、この合併が将来にわたり、よりよい地域づくりとなり、それぞれの地域が持っております歴史・文化・産業・観光等々の資源を最大限に活用しながら、均衡ある発展と一日でも早い山武市の一体性確立につながりますようお願い添えをいただきたいとお願い申し上げます。

このことをお願いいたしまして、誠に簡単ではございますが、開会のごあいさつとさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

4．説明

(1) 地域審議会について (企画政策課 石田課長)

資料に基づき説明

(2) 新市建設計画等について (企画係 小川係長)

資料に基づき説明

5．職員の紹介

総務部職員、山武支所職員、蓮沼支所職員、松尾支所職員の自己紹介を行った。

職員紹介終了後に、千葉県総務部市町村課市町村合併支援室、川崎主査から市町村合併について千葉縣市町村合併推進審議会での会議状況、今後における合併の必要性、合併の組み合わせの基本的な考え方等について説明がされた。また、各委員に対して市町村合併に対する意見募集がなされた。

・・・・・・休憩 (会場移動)・・・・・・午後 3 時 00 分
各会場に分かれて会議が行われた。

会長及び副会長が選出されるまでの間の進行を加瀬蓮沼支所長が務めた。

6．委員の紹介

公共的団体等を代表する浅野委員から席順に自己紹介が行われた。

7．議 事

(1)会長・副会長の選出について

加瀬支所長から会長及び副会長の選出について各委員に諮ったところ、土屋委員から事務局案の提示要求があり、加瀬支所長から会長に学識経験選出の今関紘氏、副会長に同じく学識経験選出の朝日典男氏が推薦され、全会一致で了承された。

この後の議事については、地域審議会の設置に関する協議第8条第2項により会長が会議の議長となることが定められていることから会長が議長に就任した。

この後、会長が会長席に移動し、就任の挨拶があった。

～あいさつ概要～

新市が発足して日が浅いが、住民の声を市に届けるという役目が私達の責務とっており、身の引き締まる思いがする。何人かの住民から新市が発足したことに意見をもらっている。新市ができて市が遠くなった、つまり自治体が大きくなりすぎたということであるが、合併を推進してきたものとして心苦しく思っている。寂しいという話を何人かにされたが、そこに私達の仕事の重いものがあると、この地域審議会の委員の話があったときに思った。そういう皆さんの声を拾って蓮沼という場所がこの山武市の中で一市民として実感できることを行っていきたいと思う。どうぞご協力をよろしくお願い致します。

今関議長

それでは会議を開催いたします。まず前提であります、こ

<p>浦上総務課長</p>	<p>の会議は委員の過半数をもって成立しますので、本日の会議は成立します。</p> <p>(2)地域審議会運営要綱について 山武市蓮沼地区地域審議会運営要綱について説明する。 (説明の概要) この要綱は、地域審議会の設置に関する協議第10条の規定に基づき、山武市蓮沼地区地域審議会の運営に関し必要な事項を定めるものであること。 会議録は議長が指名する委員2名の署名が必要であること。 会議録及び会議結果は原則公開であり、情報提供に努めること。 会議は、議長が非公開とした場合を除き、傍聴することができること。また、傍聴人の定員は20人とするが、会場に余裕があれば超過分についても受け入れること。また、資料は可能な限り配布すること。</p>
<p>今関議長</p>	<p>ただ今、事務局から説明があった山武市蓮沼地区地域審議会運営要綱について、ご意見ご質問をお願いいたします。</p>
<p>土屋委員 浦上総務課長</p>	<p>会場は蓮沼になると思うが、どこを予定しているのか。 蓮沼スポーツプラザを予定している。また、傍聴人は原則20人となっているが、可能ならばそれ以上の人員も収容する。</p>
<p>木島委員</p>	<p>可能ならば20人以上の傍聴を許可するとのことだが、要綱の表現は原則20人でよいのか。</p>
<p>浦上総務課長</p>	<p>資料の準備等の都合もあるので、要綱上は原則20名という表現でお願いしたい。</p>
<p>浅野委員</p>	<p>会議は年何回を予定しているのか。</p>
<p>浦上総務課長 今関議長</p>	<p>本日の会議を含めて3回を予定している。 会議の傍聴人数については、できるだけ多くの方たちが参加できるようにすることが私達委員の考えであるので、会場の許す限り許可をするということにしたいと思う。ただし、資料の用意等の都合もあるので要綱上はこの表現にしたいと思う。</p> <p>以上の質疑応答の後、地域審議会運営要綱について決がな</p>

	<p>され、異議なしの声があがり拍手により承認決定された。</p> <p>運営要綱が承認されたので、議長により要綱第 2 条の会議録の署名人として、浅野委員と石橋宏委員が指名された。</p>
浦上総務課長	<p>(3) 今後の運営について</p> <p>今後の会議は年間 3 回を予定し、次回は 9 月末から 10 月ごろ、内容は平成 18 年度蓮沼地区の予算状況と総合計画の策定状況等である。第 3 回目は翌年 2 月、内容は総合計画策定の進捗状況についてを予定している。</p>
佐藤委員	<p>この総合計画を審議するために総合計画審議会が設置されるが、この審議会条例により当審議会から 1 名の選出をお願いしたい。また、総合計画審議会委員の構成員に学識委員を有する者が含まれるため、蓮沼地区の地域審議会学識経験を有する委員から選出されることがある旨の説明がされた。</p>
加瀬支所長	<p>総合計画審議会委員には、今関会長と朝日副会長をお願いしたい。</p>
土屋委員	<p>本年度と来年度で総合計画を策定する。総合計画は基本構想・基本計画・実施計画の 3 本で構成され、このうち基本構想は議会の議決が必要であること、また、この計画を策定するために総合計画審議会委員を選出する旨の説明をする。</p>
秋葉委員	<p>新市建設計画が合併協議会で協議して作成され、知事に提出されているので、説明のあった基本計画等は話し合う必要はないと思う。今ある建設計画を具体化するための話し合いが必要である。</p>
今関議長	<p>バランスのとれた地域づくりのため、総合計画審議会委員には蓮沼地区からも多くの委員を選出していただきたい。</p>
浦上総務課長	<p>総合計画審議会委員には佐藤委員の推薦のとおり今関会長と朝日副会長が就任することに決定してよいか諮ったところ承認された。</p>
今関議長	<p>次回会議からは効率のよい運営のために、会議通知に同封する質問事項等提案書を会議開催の 2 週間程前に提出することにしていただきたい。</p> <p>事務局から提案のあった質問事項提案書をあらかじめ提出する件について、委員に諮ったところ了承された。また、提案書は具体的に記入する旨の要請も会長からされた。</p>

秋葉委員	<p>(4)その他</p> <p>旧蓮沼村は自治体規模が小さいために風通しがよかったが、合併して規模が大きくなると私達の意見がどのように吸い上げられるか興味があった。そこに地域審議会ができたことはよいことだと思う。</p>
藤井委員	<p>市民の意見を吸収して住みやすい山武市をつくるには、我々地域審議会委員は地域の問題をピックアップしなければならない。東京都で区民の相談業務をしていた経験から、市長の諮問だけでなく我々が市民の声を聞くような体制を取らなければならない。</p> <p>医療問題に関心を持っており、椎名市長とも対談したが成東病院問題を非常に心配している。近隣の人が亡くなったが救急車に乗ってから47分かかったケースもある。こういうことがあってはならないので、人の命を預かっている人にはしっかりしてほしい。</p>
石橋宏委員	<p>今まで県にいたという関係で各市町村をみてきたが、旧市町村単位でみると旧蓮沼村は行政的に遅れている面がみられた。これが山武市になったからといって成東・松尾並みに整備しようとしてもすぐには無理だと思うが、医療面でも他の地区からみると至らない点が多々ある。我々が住民の意見集約の話をさせていただくという機会を与えられたという面で、この審議会を強い意見を会長を通して市に提言していける機関として最大限利用していきたい。予算書を見ると山武市の中でもアンバランスである。集落排水事業をみてもわかるように旧蓮沼村では事業がされていない。今度は同じ山武市で実施しているところがあるのでその恩恵に預かりたいと思う。また病院問題についても、長野県佐久市の例もあるように地方であっても住民の力によってよい医師に来てもらっている。よい医師に来ていただける環境づくりは我々住民の責務である。よい知恵を出し合い住民パワーを出して実現に向けて地区を少しでもよくしていきたい。</p>
藤井委員	<p>医療問題で大学に行って話し合いをしているが、医師の派遣については楽観できる状況ではない。大学も独立行政法人化されて、大学病院も医師に給料を支払うのが大変な状況にある。地域で住民が安心して医者にかかれる体制をつくりたいと思う。このような意見はこのような場でなければ発言で</p>

<p>今関議長</p>	<p>きない。皆様のご協力をお願いしたい。1,000 万円程度の年棒ではよい医師は来ない。市長にも提言したが借金をしてでもよい医師を呼びましょう。それは住民が負担してもよいと思う。</p> <p>この問題は非常に重要で私達の命にかかわることであるので、この次のこの会議で集約した意見をまとめることも必要かと思う。</p>
<p>土屋委員</p>	<p>新市建設計画を変更する場合は市議会で議決をして知事申し入れる必要があると思うが、議会は 6 月・9 月だからその前に審議会を開催してほしい。審議会は諮問委員会だから答申する前に議会が終わってしまっていては、説明を聞くだけになってしまう。このようなことは避けてほしい。</p> <p>8.閉 会</p>

会議の名称 第1回蓮沼地区地域審議会

開催日 平成18年7月21日(金)

出欠席者名簿

委員氏名		出欠
会長	今関 紘	出欠
副会長	朝日 典男	出欠
委員	飯島 正夫	出欠
委員	石橋 宏	出欠
委員	浅野 三夫	出欠
委員	佐藤 昌助	出欠
委員	橋本 京子	出欠
委員	秋葉 修	出欠
委員	高宮 孝子	出欠
委員	石橋 滝夫	出欠
委員	椎名 偉	出欠
委員	小関 義也	出欠
委員	木島 弘喜	出欠
委員	藤井 宗二	出欠
委員	土屋 健	出欠

出席 14 名 ・ 欠席 1 名